



家庭学習のてびき・4年生

学校での勉強をしっかりと定着させるためには、できるだけ早い時期に家庭学習を習慣化することがとても大切です。ご家庭と協力し、子どもたちが学習習慣をきちんと身に付けていく手立ての一つとして、このプリントを作成しました。よく目につく所に貼って、ご活用ください。

1 家庭学習のねらい



2 家庭学習の流れ

- ①学習を始める前にテレビなどを消し、机を整理整頓する。
- ②まずは宿題をすませる。
- ③宿題が終わったら、「家庭学習の内容」の中から選んで学習する。



3 学習時間(宿題も含めて)

時間を決めて、毎日続ける!

40分～60分

4 家庭学習の内容

こんなことができるようにしよう

- 音読の習かんが身につく。気持ちをこめて読む。
- 習った漢字が読める、書ける。
- 国語辞典、漢字辞典を正しく使える。
- 短い詩やことわざを覚える。
- わり算の筆算ができる。
- 分度器を正しく使うことができる。
- 小数を理解し、計算ができる。
- 言葉のつながりを考えて文章を書くことができる。
- 図の面積を工夫して求めることができる。
- 47都道府県の名前と位置が分かる。

こんなこともしてみよう

- 学校で勉強してきたことを復習する。
- 明日、学校で勉強するところを読んだり調べたりする。
- 読書をする。(俳句なども読んでみよう。)
- 教科書をよく見て写す。○百人一首や詩を暗唱する。
- 読書の感想を書く。○作文や日記を書く。
- 辞典や図かんで調べる。
- 学校で習ったことの復習をする。
- いろいろな図形をかく。
- 生き物や植物を観察する。
- 間ちがった問題や分からなかった問題をやり直して確かなものにする。



- ①お便りを家族の人に見せましたか。
- ②宿題は、終わりましたか。
- ③明日の時間わりの用意をしましたか。



はやね

早寝 (9時までに寝る)

はやお

早起き (6時には起きる)

ひとべんきょう

一勉強 (少し勉強してから学校へ)